をとするののにするの（）

（）

　このは、をとするののにする（25）のにづき、にするにし、（「」という。）がにするためになをめるものとする。

（）

２ このにおいて、のにげるのは、にめるところによる。

(1)　　、、（をむ。）そののののをいう。

(2)　　があるであって、びによりにはになをけるにあるものをいう。

(3)　　があるにとってはをむでとなるようなにおける、、、そののものをいう。

（ないの）

３　は、をうにたり、をとしてでないとないをすることにより、のをしてはならない。

（の）

４　は、をうにたり、からにのをとしているののがあったにおいて、そのにうがでないときは、のをすることとならないよう、の、びのにじて、ののについてかつな（「」という。）のをしなければならない。

（のをとするのをするための）

５　のにある（「」という。）は、２にするにし、をとするのをするため、にげるをじなければならない。

(1)　のをじたにより、そのするのをし、びをとするのにするをめさせること。

(2)　びそのそのの（「」という。）からないはのにする、のがあったは、にをすること。

(3)　のがされたにあっては、するにして、のをにうようすること。

２　は、をとするにするがじたには、かつにしなければならない。

（）

６　が、にしないをし、はながないにもかかわらずのをしなかったは、そのによっては、のにし、はをったにし、にされることがある。

（の）

７　びに、によるをとするにするからのににするためのをく。

２　をけるは、、、にするとともに、のほか、、ファクシミリ、メールにえ、がとコミュニケーションをるにとなるなをなでしてするものとする。

３　１のにせられたについては、のプライバシーにしつつでをり、のにおいてすることとする。

４　１のについては、にじ、をるようめるものとする。

（・）

８　は、をとするののをるため、にし、な・をうものとする。

２　は、のにげるにし、にめるについて、をするものとする。

(1)　たにとなった　をとするのにするな

(2)　たにとなった　をとするのにしてめられる

３　の、のは、する。

４　は、にし、のをさせるとともに、へにするためになマニュアルのにより、のをるものとする。

　このは、28４１からする。

をとするののにするののについて（）（）

をとするののにする（2565。「」という。）のにい、をとするののにするの（28○○。「」という。）がされ、28４１からされることとなった。

こののにおいては、のにの、にし、そのをられたい。

１

 このにおけるのは、にめるところによる。

２　ない（３）

１　ないのなえ

は、にして、ななく、をとして、・サービスびのをし、はにたって、をすること、でないにしてはさないをけることにより、のをすることをしている。ただし、ののをし、はするためになのは、ないではない。したがって、をでないとべてするい（いわゆる）、にされたにするのによるでないとのなるいびをするためになで、プライバシーにしつつにのをすることは、ないにはたらない。

　　このように、ないとは、ななく、を、となるはについて、にするがじでないよりにうことであるにするがある。

２　なのの

１にするなののは、のとおりとする。

(1)　なにするのは、にして、をとして、・サービスびのをするのいがにてなのにわれたものであり、そのにらしてやむをないといえるである。

(2)　においては、なにするかかについて、なをせずになをするしてのをなうことなく、のごとに、びの（えば、の、の、の）びのはの・・ののにみ、びにじて・にすることがである。

(3)　（「」という。）は、ながあるとしたには、にそのをするものとし、をるようめることがましい。

３　ないの

ないにたりるとしては、のようなものがえられるが、これらは、ながしないことをとしていることびあくまでもであり、されているだけにられるものではないことにするがある。

　　なお、ないにするかかについては、２にすとおり、のごとにされることとなる。

(1)　をにをする。

(2)　をにのをしにする。

(3)　をにの、の、パンフレットのをむ。

(4)　をに、シンポジウムへのをむ。

(5)　はの、にではないにもかかわらず、をに、、のにきいのをめるのをけたり。、にがないにもかかわらず、きいのをんだりする。

３　（４）

１　のなえ

(1)　のにする（26１。「」という。）２において、「」は、「がのとのをとしててのびをし、はすることをするためのかつなびであって、のにおいてとされるものであり、かつ、をしたはのをさないもの」とされている。また、は、におけるのをまえ、にし、そのはをうにたり、のにおいて、からにのをとしているののがあったにおいて、そのにうがでないときは、のをすることとならないよう、ののについて、をうことをめている。は、がけるは、のみにするものではなく、におけるなとすることによってずるものとのいわゆる「モデル」のえをまえたものであり、のをすることとならないよう、がのにおいてとしているをするためのかつなであり、そのにうがでないものである。したがって、は、のはの・・にらし、とされるでのにするものにられること、でないとのにおいてののをけるためのものであること、びはの・・のなにはばないことにするがある。

(2)　は、の、のがめられるびにじてなり、かつのいものであり、がにかれているをまえ、ののためのびについて、２の(1)のアからウまでにげるをし、のもめ、のによるをじて、かつなで、にがなされるものである。さらに、のは、の、のにじてわりるものである。のにたっては、の、、にするものとする。

 なお、をとするがまれる、とのがにわたるには、そののとはに、するのをにれることにより、・なコストの・につながるはである。

(3)　のにたっては、において、のにするをとしているにあることを（をむ。）のほか、、、カード、、、の、りサインによる、による、がとコミュニケーションをるにな（をするものをむ。）によりえられる。

また、からののみでなく、や（をむ。）によりのがなには、の、・、、コミュニケーションをするがをしてうのもむ。

なお、のがなが、、・、をっていない、のがないであっても、がのをとしていることがであるときには、のにみれば、にしてとわれるをするためにをきかけるなど、なにめることがましい。

(4)　は、のをしてにわれるのバリアフリー、の、アクセシビリティのののをとして、のにして、そのにじてにされるである。したがって、におけるののにより、のはなることとなる。また、のがすることもあるため、に、とのがにわたるには、するについて、、しをうことがである。

(5)　がそのはのとしてするをにするは、されるのにきながずることによりがをけることのないよう、のに、をまえたのについてりむようめることがましい。

２　なのなえ

(1)　なについては、なをせずになをするしてのをなうことなく、のごとに、のをし、びにじて・にすることがである。

ア　はへのの（はの、、をなうかか）

イ　の（・、・の）

ウ　・の

(2)　は、なにたるとしたは、にそのをするものとし、をるようめることがましい。

３　の

は、としてはのようなものがえられるが、これらは、２のながしないことをとしていることびあくまでもであり、されているだけにられるものではないことにするがある。

なお、については、１にすとおり、びにじてなるかつのいものであることにするがある。

(1)　にたりるへのの

ア　があるに、にキャスターげのをする、スロープをすする。

イ　のいにかれたパンフレットをってす。パンフレットのをわかりやすくえる。

ウ　のまでののに、のにわせたでいたり、・・のりについて、のをいたりする。

エ　のにより、にのがあるに、のをにする。

オ　をじやすいからでののがあった、のがであったことから、にをし、のくにをさせてのスペースをける。

カ　によりをさえることがしいにし、がをさえたり、バインダーのをしたりする。

キ　やがした、でのをくことがしいにし、きのボードをいて、わかりやすくしをる。

(2)　にたりるのの

ア　、みげ、、、のコミュニケーションをいる。

イ　について、、でするに、のでページがなりることびではがないことにしてする。

ウ　にをする、みげソフトにしたデータでする。

エ　がなにし、カードをしてをする。

オ　で、でうを、にメモをしてす。

カ　のに、をののでしたり、かりやすいでしたりする。また、のがあるには、びといったをう。

キ　がなにし、、、をいずににする。

ク　からがあったに、ゆっくり、に、りしし、がされたことをしながらする。また、なじみのないはける、はいない、は24ではなく・でするのをにいたメモを、にじてにす。

ケ　のにたり、をながらをくことがなにし、ゆっくり、なをがけるのをう。

コ　のにたっては、がのにったサポートをう、なでのをう。

(3)　ルール・のなの

ア　をつことがなにし、ののをたで、をれえる。

イ　ってにんでをっているに、ののをたで、のがるまではをする。

ウ　スクリーン、、がよくえるように、スクリーンにいをする。

エ　をにいへする。

オ　との、のにいることによるにより、がある、にの、のびのにじてをする。

カ　はをうにおいて、にるがられることをに、のをするのをめる。

４　その

１　へにするためにするマニュアルのは、とするがされたものとなるよう、とのにめるものとする。

２　２び３において、「ましい」としているは、それをしないであっても、にするとされることはないが、（4584）のなびのをまえ、できるりりむことがまれることをする。